

2025年度(令和7年度)に使用する福山市立福山高等学校用

教科用図書選定に係る報告書

目 次

1	福山市立福山高等学校用教科用図書採択種目一覧表・・・・・・・・・・	1
2	福山市立福山高等学校用教科用図書選定結果・・・・・・・・・・	3
3	福山市立福山高等学校用教科用図書選定理由書・・・・・・・・・・	4
4	調査研究報告書	
	・国語・・・・・・・・・・	16
	・地理歴史・・・・・・・・・・	19
	・公民・・・・・・・・・・	22
	・数学・・・・・・・・・・	24
	・理科・・・・・・・・・・	28
	・保健体育・・・・・・・・・・	32
	・芸術・・・・・・・・・・	33
	・外国語・・・・・・・・・・	38
	・家庭・・・・・・・・・・	41
	・情報・・・・・・・・・・	42
	・家庭・・・・・・・・・・	43



福山高等学校用教科用図書採択種目一覧表

教科書選定会議

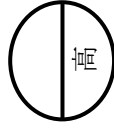
教科	採択する種目	使用 学年	今年度使用教科書		変更 希望
			発行者 の略称	教科書名	
国 語	現代の国語	1	数研	高等学校 現代の国語	
	言語文化	1	数研	高等学校 言語文化	
	論理国語	2・3	数研	論理国語	
	文学国語	3	東書	文学国語	
	古典探究	2・3	三省堂	精選 古典探究 古文編 精選 古典探究 漢文編	
地理歴史	地理総合	2	東書	地理総合	
	地理探究	3	帝国	新詳地理探究	
	歴史総合	1	山川	現代の歴史総合 みる・読みとく・考える	
	日本史探究	2・3	山川	詳説日本史	
	世界史探究	2・3	東書	世界史探究	
	地図	2・3	二宮	基本地図帳	
公民	公共	1	東書	公共	
	倫理	3	第一	高等学校 倫理	
	政治・経済	3	東書	政治・経済	
数 学	数学Ⅰ	1	数研	NEXT 数学Ⅰ	○
	数学Ⅱ	2	数研	NEXT 数学Ⅱ	○
	数学Ⅲ	3	数研	NEXT 数学Ⅲ	
	数学A	1	数研	NEXT 数学A	○
	数学B	2	数研	NEXT 数学B	○
	数学C	2・3	数研	NEXT 数学C	○
理 科	物理基礎	1	数研	物理基礎	
	物理	2・3	数研	物理	
	化学基礎	2・3	啓林館	高等学校 化学基礎	
	化学	2・3	啓林館	高等学校 化学	
	生物基礎	1	啓林館	i版 生物基礎	
	生物	2・3	啓林館	高等学校 生物	
	地学基礎	2・3	啓林館	高等学校 地学基礎	
保健体育	保健体育	1・2・3	大修館	現代高等保健体育	
芸 術	音楽Ⅰ	1	教芸	MOUSA1	
	音楽Ⅱ	2	教出	音楽Ⅱ Tutti+	
	音楽Ⅲ	3	友社	ON! 3	
	美術Ⅰ	1	光村	美術1	
	美術Ⅱ	2	日文	高校生の美術2	
	美術Ⅲ	3	日文	高校生の美術3	
	書道Ⅰ	1	光村	書Ⅰ	
	書道Ⅱ	2	光村	書Ⅱ	
	書道Ⅲ	3	光村	書Ⅲ	

(2) 枚のうち (1)



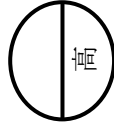
種 目 (教科)		発行者		教科書			使用 学年
		番号	略称	記号	番号	書 名	
国 語	現代の国語	104	数研	現国	709	高等学校 現代の国語	1
	言語文化	104	数研	言文	708	高等学校 言語文化	1
	論理国語	104	数研	論国	708	論理国語	2・3
	文学国語	2	東書	文国	701	文学国語	3
	古典探究	15	三省堂	古探	704 705	精選 古典探究 古文編 精選 古典探究 漢文編	2・3
地理 歴史	地理総合	2	東書	地総	701	地理総合	2
	地理探究	46	帝国	地探	702	新詳地理探究	3
	歴史総合	81	山川	歴総	708	現代の歴史総合 みる・読みとく・考える	1
	日本史探究	81	山川	日探	705	詳説日本史	2・3
	世界史探究	2	東書	世探	701	世界史探究	2・3
	地図	130	二宮	地図	706	基本地図帳	2・3
公民	公共	2	東書	公共	701	公共	1
	倫理	183	第一	倫理	705	高等学校 倫理	3
	政治・経済	2	東書	政経	701	政治・経済	3
数 学	数学Ⅰ	104	数研	数Ⅰ	713	高等学校 数学Ⅰ	1
	数学Ⅱ	104	数研	数Ⅱ	710	高等学校 数学Ⅱ	2
	数学Ⅲ	104	数研	数Ⅲ	712	N E X T 数学Ⅲ	3
	数学A	104	数研	数A	713	高等学校 数学A	1
	数学B	104	数研	数B	711	高等学校 数学B	2
	数学C	104	数研	数C	709	高等学校 数学C	2
	数学C	104	数研	数C	712	N E X T 数学C	3
理 科	物理基礎	104	数研	物基	707	物理基礎	1
	物理	104	数研	物理	706	物理	2・3
	化学基礎	61	啓林館	化基	706	高等学校 化学基礎	2・3
	化学	61	啓林館	化学	705	高等学校 化学	2・3
	生物基礎	61	啓林館	生基	706	i版 生物基礎	1
	生物	61	啓林館	生物	703	高等学校 生物	2・3
	地学基礎	61	啓林館	地基	703	高等学校 地学基礎	2
保健体育	保健体育	50	大修館	保体	701	現代高等保健体育	1・2・3
芸 術	音楽Ⅰ	27	教芸	音Ⅰ	703	MOUSA1	1
	音楽Ⅱ	17	教出	音Ⅱ	701	音楽Ⅱ Tutti+	2
	音楽Ⅲ	89	友社	音Ⅲ	702	ON! 3	3
	美術Ⅰ	38	光村	美Ⅰ	701	美術1	1
	美術Ⅱ	116	日文	美Ⅱ	702	高校生の美術2	2
	美術Ⅲ	116	日文	美Ⅲ	702	高校生の美術3	3
	書道Ⅰ	38	光村	書Ⅰ	705	書Ⅰ	1
	書道Ⅱ	38	光村	書Ⅱ	704	書Ⅱ	2
	書道Ⅲ	38	光村	書Ⅲ	703	書Ⅲ	3
外国語	英語コミュニケーションⅠ	15	三省堂	CⅠ	707	CROWN English CommunicationⅠ	1
	英語コミュニケーションⅡ	15	三省堂	CⅡ	707	CROWN English CommunicationⅡ	2
	英語コミュニケーションⅢ	15	三省堂	CⅢ	705	CROWN English CommunicationⅢ	3
	論理・表現Ⅰ	61	啓林館	論Ⅰ	709	Vision Quest English Logic and ExpressionⅠ Standard	1
	論理・表現Ⅱ	61	啓林館	論Ⅱ	709	Vision Quest English Logic and ExpressionⅡ Hope	2・3
家 庭	家庭基礎	2	東書	家基	701	家庭基礎 自立・共生・創造	1
情 報	情報Ⅰ	104	数研	情Ⅰ	708	高等学校 情報Ⅰ	2
	情報Ⅱ	2	東書	情Ⅱ	701	情報Ⅱ	3
家 庭	フードデザイン	7	実教	家庭	703	フードデザイン	3

2025年度（令和7年度）使用福山高等学校用教科用図書選定理由書



教科	種 目	発行者		教科書			使用 学年	選定理由
		番号	略称	記号	番号	書 名		
国語	現代の国語	104	数研	現国	709	高等学校 現代の国語	1	①他者と比較して、現代的な課題を扱った教材と、定評ある教材がバランスよく取り上げられている。各教材の最後に「ズームアップ」というコラムがあり、テーマの解説や関連書籍が紹介されており、学習を発展させ、理解を深める資料が充実している。 ②知識の習得、思考力の育成を図り、興味・関心を深め、学習に対する意欲を育む本校生徒にとって適切である。
国語	言語文化	104	数研	言文	708	高等学校 言語文化	1	①他者と比較して、古典・近現代作品がバランスよく取り上げられ、小説と古典を関連付けながら学習できる教材配列となっている。背景や風物について理解でき、発展教材も充実している。古文・漢文とも導入が丁寧で分かりやすく、文法事項も体系的にまとめられている。 ②興味・関心を深め、学習に対する意欲を育み、探究的な学習にむけるの端緒として、古典を初めて本格的に学習する本校生徒にとって、適切である。
国語	論理国語	104	数研	論国	708	論理国語	2・3	①他者と比較して、現代社会の諸問題に対する幅広い関心と、言語文化の担い手としての自覚を育むことができ、多様な教材が収録されている。各教材と関連させたコラム等で、テーマや背景知識について深く掘り下げて解説されており、抽象的・論理的思考力を身に付け、文化や社会への理解を深めることができるようになっている。 ②現代文の読解の仕方や知識を身に付け、抽象的・論理的思考力を深めようとする本校生徒にとって適切である。
国語	文学国語	2	東書	文国	701	文学国語	3	①他者と比較して、近代以降の多様な文学的文章がバランスよく配置されている。各単元扉に学習目標が示されており、生徒が学習する際の指針が得られやすくなっている。また、教材間のコラムや「参考」などで文学に関わる様々な知識を身に付けられるようになっている。 ②「言語文化」や「古典探究」の学習内容と関連づけ、学習を深めようとするとする文系選択をした本校生徒にとって適切である。

2025年度（令和7年度）使用福山高等学校用教科用図書選定理由書



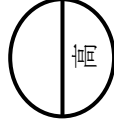
教科	種 目	発行者		教科書			使用 学年	選定理由
		番号	略 称	記 号	番 号	書 名		
国 語	古典探究	15	三省堂	古 探	704 ・ 705	精選 精選 古典探究 古典探究 古文編 漢文編	2・3	①他者と比較して、言葉の連続性や変化について考え、実生活での総合的な国語の運用能力が向上できよう、特徴的な表現の技法を学ぶだけでなく、語彙や漢字等を取り上げるなどの工夫がある。分冊で、継続使用を前提とした2部構成になっている。 ②語句や文法、表現技法、文学史などの知識の確認ができ、知見を広げ解釈を深めようとする本校生徒にとって適切である。
地 理 歴 史	地理総合	2	東 書	地 総	701	地理総合	2	①他者と比較して、簡潔な資料と図表で構成されており、非常に分かりやすい構成となっている。自ら取り組む「主題学習」も例示されているため、主体的な学習活動にも取り組みやすい内容となっている。 ②地球環境問題や防災に係る内容、GISに係る学習の教材連携が充実しており、グローバルの視点で地理的感覚を養おうとする本校生徒にとって適切である。
地 理 歴 史	地理探究	46	帝 国	地 探	702	新詳地理探究	3	①他者と比較して、写真や図表が豊富でバランスが取れた教科書である。各単元ごとに用語解説や論術対策の掲載があり、生徒が自学できる構成となっている。 ②探究TRYの項目では身近な生活や地域との関連について取り扱っており、探究的な課題解決をしようとする本校生徒にとって適切である。
地 理 歴 史	歴史総合	81	山 川	歴 総	708	現代の歴史総合 く・考える みる・読みと	1	①他者と比較して、史料発掘による最近の学説も取り入れ、公正・客観的な記述を試みているなど、生徒が歴史に対する興味・関心を深めることができるよう工夫されている。また、歴史上の人物の声や当時の人々の想いふれることができるような史料及び資料が掲載されている。 ②世界史と日本史の関連性についての記述が詳細で、世界史の中で日本史を俯瞰して捉えようとする本校生徒にとって適切である。

2025年度（令和7年度）使用福山高等学校用教科用図書選定理由書



教科	種 目	発行者		教科書			使用 学年	選定理由
		番号	略 称	記 号	番 号	書 名		
地 理 歴 史	日本史探究	81	山川	日 探	705	詳説日本史	2・3	①他者と比較して、教科書の情報量が多いことが特徴の1つである。記述に関しても、歴史の流れを重視しており、写真や図版など生徒の理解を促す内容・構成となっている。当時から理解する手立てとなるよう、史料も多く記載されている。 ②情報量が多く、自学自習にも活用しやすい内容・構造であるため、課題解決型学習を目指す本校生徒にとって適切である。
地 理 歴 史	世界史探究	2	東 書	世 探	701	世界史探究	2・3	①他者と比較して、資料が豊富で歴史の流れが分かる記述になっており、「世紀の世界」「資料で深める歴史の世界」など多彩な資料をもとにした冒頭の問いかけなど、様々な角度から歴史を考えることができるよう工夫されている。 ②論述型入試問題にも対応した学習課題「深める」を掲載している。「歴史総合」との接続をスムーズに行えるコラムを設定しており、課題を探究しようとする本校生徒にとって適切である。
地 理 歴 史	地図	130	二宮	地 図	706	基本地図帳	2・3	①他者と比較して、巻頭に「世界の国々基本データ」があり、世界の概観が掴めるようになっている。A4版の大きさで、見やすく、各地域の下端に写真資料が付いており、視覚による理解も深まるような工夫がされている。 ②歴史的にも重要なパレスティナ、カフカス地方などを大きく詳しく掲載するなど、興味を持って主体的に学ぼうとする本校生徒にとって適切である。
公 民	公共	2	東 書	公 共	701	公共	1	①他者と比較して、知識を問う章立てと思考力を問う章立てのバランスが良く、人間と社会の在り方についての見方・考え方について学習できる構成となっている。第4章では職業生活に触れられており、社会の形成者としての自覚を強く促す構成となっている。 ②「ゼミナール」でやや細かい知識も網羅されており、主体的・対話的な学習を行おうとする本校生徒にとって適切である。

2025年度（令和7年度）使用福山高等学校用教科用図書選定理由書



教科	種 目	発行者		教科書			使用 学年	選定理由
		番号	略 称	記 号	番 号	書 名		
公 民	倫理	183	第 一	倫 理	705	高等学校 倫理	3	①他者と比較して、コラムや資料が充実しており、特にコラムでは原典を引用してある。また、本文の先頭で問いが設定されているためコンピテンシーベースの学習が行いやすい工夫がされている。 ②本文、テーマ学習で設けられている問いは、いずれも多角的な思考を要求するもので、探究学習を行おうとする本校生徒にとって適切である。
公 民	政治・経済	2	東 書	政 経	701	政治・経済	3	①他者と比較して、記述が詳細で、資料が豊富である。「課題」「コラム」「レクチャー」で思考力・判断力を育成するための工夫が随所に見られ、時事的な事項もフォローされており、課題解決的な学習につながるよう構成されている。 ②現代の諸課題が探究学習につながるよう工夫されている。また、豊富な資料から思考力・判断力を育むための工夫がされており探究学習を行おうとする本校生徒にとって適切である。
数 学	数学Ⅰ	104	数 研	数Ⅰ	713	高等学校 数学Ⅰ	1	①他者と比較して、学習した内容をどのようにに日常に繋げていくかの記述が多数ある。2次関数ではボールの打ち上げといった日常生活の話題を記述しており、生徒の興味・関心を引く工夫がされている。 ②思考力・判断力・表現力を深める問題が取り扱われており、数学の本質的な力を身に付けようとする本校生徒にとって適切である。
数 学	数学Ⅱ	104	数 研	数Ⅱ	710	高等学校 数学Ⅱ	2	①他者と比較して、基本事項の定着と本質的な内容の理解に重点が置かれており、要点が的確におさえられている。数学Ⅱは幾何学や解析学についての学習が多くなるため、一般的で抽象的な内容の理解に困難さを抱く生徒が多くなるが、簡潔な文章を用いて丁寧に思考の誘導を行う工夫が随所に見られる。 ②自分のペースで発展的な観点に取り組み、数学の本質的な力を身に付けようとする本校生徒にとって適切である。

2025年度（令和7年度）使用福山高等学校用教科用図書選定理由書



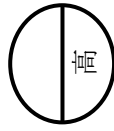
教科	種 目	発行者		教科書			使用 学年	選定理由
		番号	略 称	記 号	番 号	書 名		
数 学	数学Ⅲ	104	数 研	数 Ⅲ	712	NEXT 数学Ⅲ	3	①他者と比較して、学習した内容をどのようにに日常に繋げていくかの記述が多数ある。冒頭に学ぶ内容が書いてあることで学習内容を端的にとらえることができる。また、図やグラフが多く使用されており、抽象的な概念に的確なイメージを与える工夫がなされている。 ②小項目ごとに身に付けるべき目標が示され、思考力・判断力・表現力を深める問題が取り扱われており、数学の本質的な力を身に付けようとする本校生徒にとって適切である。
数 学	数学A	104	数 研	数 A	713	高等学校 数学A	1	①他者と比較して、学習した内容を深めていく問題が多数掲載されている。各内容の冒頭には「この章で学ぶこと」についての記載があり、生徒が学習内容を端的にとらえることができる。 ②思考力・判断力・表現力を深める問題が取り扱われており、数学の本質的な力を身に付けようとする本校生徒にとって適切である。
数 学	数学B	104	数 研	数 B	711	高等学校 数学B	2	①他者と比較して、基本事項の定着と本質的な内容の理解に重点が置かれていて、適度な内容量・問題量を重視することで「主体的・対話的で深い学び」の実現のための工夫がなされている。各内容の冒頭には「この章で学ぶこと」が書かれており、生徒が学習内容を端的にとらえることができる。 ②「自分のペース」で発展的な問題に取り組み、数学の面白さやよさに触れられる題材が取り扱われており、数学の本質的な力を身に付けようとする本校生徒にとって適切である。
数 学	数学C	104	数 研	数 C	709	高等学校 数学C	2	①他者と比較して、シンプルなレイアウトで、例や例題の後に練習があり、応用例題では、考え方を記載し、生徒が段階的に理解できるように工夫されている。基礎的な問題から共通テストを見据えた必要な情報が過不足なく取り入れられている。 ②学習した内容と関連付けながら、コラムや研究で教科横断的な内容や少し難易度の高い問題を扱っており、数学の本質的な力を身に付けようとする本校生徒にとって適切である。

2025年度（令和7年度）使用福山高等学校用教科用図書選定理由書



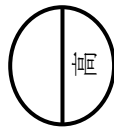
教科	種 目	発行者		教科書			使用 学年	選定理由
		番号	略 称	記 号	番 号	書 名		
数 学	数学C	104	数 研	数 C	712	NEXT 数学C	3	①他者と比較して、新しい数学的な表現方法を活用したり、数学的な考え方に基づき、物事を判断したりできよう、思考の誘導を行おう仕掛けが随所にあるなど、数学の本質的な知識・技能の習得ができるよう工夫されている。 ②学習した内容と関連付けながら、思考力・判断力・表現力を深める問題を扱うことで、主体的な学習を促しており、数学の本質的な力を身に付けようとする本校生徒にとって適切である。
理 科	物理基礎	104	数 研	物 基	707	物理基礎	1	①他者と比較して、様々な事象の場면을網羅し分かりやすく具体的な例で説明しており、基本概念を理解することができるよう工夫されている。また、様々な公式の記述において、導出過程を丁寧かつ具体的に解説するなどの工夫がされている。「Zoom」では、本文では解説しきれなかった内容について詳細に説明している。 ②「コラム」などで身近な事柄を取り上げっており、SDGsの観点を取り入れた授業で、物理基礎への探究心を育もうとする本校生徒にとって適切である。
理 科	物理	104	数 研	物 理	706	物理	2・3	①他者と比較して、基礎的・標準的なものから発展的なものまで内容を幅広く扱っており、物理概念を理解できるよう工夫されている。問題の解説では、公式から式の導き方までが順を追って展開され、理解を促す工夫がされている。学術用語の英語表記もあり、単位や術語の多角的な理解を促す工夫がみられる。 ②微分・積分と物理の関係を詳細に説明し、高校物理として考えられる学習内容を可能な限り取り上げ、物理への探究心を高める本校生徒にとって適切である。
理 科	化学基礎	61	啓林館	化 基	706	高等学校 化学基礎	2・3	①他者と比較して、図や表が控えめではあるが、本文がまとまった形で記載され、読みやすい構成となっている。安全な観察・実験を実施するため、特に注意すべき安全上の留意点は目立つように記載されている。巻末の解答部分には、自ら学習が進められるよう、練習問題や章末問題の解き方が記載されている。 ②年度後半から化学の深い内容を学習し、思考力・判断力・表現力を高めようとする本校生徒にとって適切である。

2025年度（令和7年度）使用福山高等学校用教科用図書選定理由書



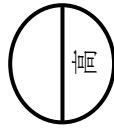
教科	種 目	発行者		教科書			使用 学年	選定理由
		番号	略 称	記 号	番 号	書 名		
理 科	化学	6 1	啓 林 館	化 学	7 0 5	高等学校 化学	2・3	①他者と比較して、図や表が控えめではあるが、本文がまとまった形で記載され、読みやすい構成となっている。安全な観察・実験を実施するため、特に注意すべき安全上の留意点は目立つように記載されている。巻末の解答部分には、自ら学習が進められるよう、練習問題や章末問題の解き方が記載されている。 ②化学に対する知識・技能を用いて、思考・判断・表現しながら主体的に学ぼうとする本校生徒にとって適切である。
理 科	生物基礎	6 1	啓 林 館	生 基	7 0 6	i版 生物基礎	1	①他者と比較して、写真や図が豊富に掲載しており、基礎的・基本的な概念を習得することができるよう工夫されている。探究活動についても、生徒の理解を促す工夫がされている。発展的な内容も豊富で、生徒が関心を高め、深化できるような内容になっている。 ②各単元の章末に多様な演習問題が数多くあり、表現力を高めようとする本校生徒にとって適切である。
理 科	生物	6 1	啓 林 館	生 物	7 0 3	高等学校 生物	2・3	①他者と比較して、写真や図が豊富に掲載しており、発展的な概念を習得することができるよう工夫されている。参考や探究・資料学習についても、内容が充実しており、生徒が関心を高め、深化できるような内容になっている。 ②要所にQRコードが掲載され、授業だけでなく家庭学習においても、学びを深めることができる工夫がされており、主体的に学習に取り組もうとする本校生徒にとって適切である。
理 科	地学基礎	6 1	啓 林 館	地 基	7 0 3	高等学校 地学基礎	2・3	①他者と比較して、学習の節目には学習課題を提示する「学びの視点」を設けていることで、学習を進めていく際の着眼点や重要事項などを確認できるよう工夫されている。 ②本文の随所には「問」、各章末には「章末問題」が設けられ、地学の基礎的な概念についての理解を深める工夫がなされている。また、図表から考える「図をcheck!」が設けられ、図の読解力を高めようとする本校生徒にとって適切である。

2025年度（令和7年度）使用福山高等学校用教科用図書選定理由書



教科	種 目	発行者		教科書			使用 学年	選定理由
		番号	略 称	記 号	番 号	書 名		
保健体育	保健体育	50	大修館	保 体	701	現代高等保健体育	1・2・3	①他者と比較して、バランスのよい単元構成となっている。各項目の冒頭にリード文が置かれ、生徒が学習内容を身近なことからして考えることができるよう配慮されている。 ②課題学習が充実しており、アクティブラーニングを取り入れた授業に取り組む、自らの健康やスポーツライフについて考え、判断する力を身に付けようとする本校生徒にとって適切である。
芸術	音楽Ⅰ	27	教芸	音Ⅰ	703	MOUSA1	1	①他者と比較して、数多くの音楽ジャンルが網羅されており、生徒の興味・関心を引き出すレイアウトが特徴的である。中でもJpopにおいては、最近の流行歌を取り入れ、歌唱導入がスムーズにできる選曲がされている。イタリア歌曲のアナリーゼが分かりやすく掲載されており、表現力の育成につながるよう工夫されている。 ②アクティブラーニングを取り入れた授業において、表現力を育もうとする本校生徒にとって適切である。
芸術	音楽Ⅱ	17	教出	音Ⅱ	701	音楽Ⅱ Tutti+	2	①他者と比較して、目次の分類を工夫しており、全体像が把握しやすい構成となっている。鑑賞教材には、数多くのジャンルが掲載され、様々な音楽に触れることで感性の育成につながることで、できるような工夫されている。また、器楽曲が多く取り入れられており、形態も豊富で、アルトリコーダー、ギター、ハンドベル、和楽器などがある。 ②アクティブラーニングを取り入れた授業において、表現力を高めようとする本校生徒にとって適切である。
芸術	音楽Ⅲ	89	友社	音Ⅲ	702	ON!3	3	①他者と比較して、歌唱・器楽・創作・鑑賞の教材がバランスよく掲載されている。歌唱教材は、芸術性に富む作品と、生徒たちが親しみやすい作品とがバランスよく揃っている。鑑賞教材は様々なジャンルを網羅し、多角的に音楽の魅力に迫る構成となっている。アンサンブルの楽曲が豊富に取り入れられ、生徒が協働的に活動できるような工夫されている。 ②多角的に作品を鑑賞し、音楽を通して価値観・視野を広げ表現力を高めようとする本校生徒にとって適切である。

2025年度（令和7年度）使用福山高等学校用教科用図書選定理由書



教科	種 目	発行者		教科書			使用 学年	選定理由
		番号	略 称	記 号	番 号	書 名		
芸術	美術Ⅰ	38	光 村	美Ⅰ	701	美術Ⅰ	1	①他者と比較して、表現・鑑賞すべての題材に関わる、色に関する資料を豊富に掲載し、色のイメージを持つことができるよう工夫されている。また、作品の発想や構想のヒントになるよう、作家が作品をどのようにに発想し、作り上げていくのかを紹介している。高校の美術で使われるほぼすべての技法について、ポイントがひと目で捉えられるよう掲載している。 ②表現や鑑賞するための内容が充実しており、発想や構想をしながら表現を深めようとする本校生徒にとって適切である。
芸術	美術Ⅱ	116	日 文	美Ⅱ	702	高校生の美術2	2	①他者と比較して、「水のある情景を描く」など学びの視点を明確に掲載し、生徒の理解を促す工夫がされている。また、表現や鑑賞の能力を高めるため、より高度な技法や色彩についての内容も掲載している。さらに、画家の言葉やコラムを掲載し、より深く美術を考えることができるよう工夫されている。 ②アクティブラーニングを取り入れた授業において、いろいろな方法で表現力を高めようとする本校生徒にとって適切である。
芸術	美術Ⅲ	116	日 文	美Ⅲ	702	高校生の美術3	3	①他者と比較して、伝統文化のよさやその継承について考えさせる題材を多数掲載し、美術文化の発展に寄与する能力と態度を養うことができるよう工夫されている。作者の個性や独創性を感じ取ることができるよう、作者の言葉を掲載している。 ②アクティブラーニングを取り入れた授業において、独創的な表現力を高めようとする本校生徒にとって適切である。
芸術	書道Ⅰ	38	光 村	書Ⅰ	705	書Ⅰ	1	①他者と比較して、「釈文」「字形・筆順」「大意」を図版横に配置し、生徒の理解を促す工夫がされている。巻末に、8ページの折込資料を2つ掲載し、書の美しさを鑑賞することができるよう構成されている。漫画作品の言葉を題材に、言葉が持つ力、そして言葉を書で表現することの魅力を伝える教材を掲載しており、興味・関心を引き出すよう工夫されている。 ②鑑賞の資料が充実しており、言葉を書で表現する力を身に付けようとする本校生徒にとって適切である。

2025年度（令和7年度）使用福山高等学校用教科用図書選定理由書



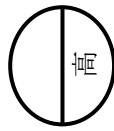
教科	種 目	発行者		教科書			使用 学年	選定理由
		番号	略 称	記 号	番 号	書 名		
芸術	書道Ⅱ	38	光 村	書 Ⅱ	704	書Ⅱ	2	①他者と比較して、各領域を代表する豊富な古典・名筆が、生徒の感性を高める役割となるよう掲載されている。各分野において、どのような力を身に付けるかという学習の目的と意義が明確に示され、主体的に学習に取り組めるよう配慮されている。計111点の古典・名筆教材が、生徒の視野を広げ、表現の多様性が図れるよう工夫されている。 ②アクティブラーニングを取り入れた授業において、表現力を高めようとする本校生徒にとって適切である。
芸術	書道Ⅲ	38	光 村	書 Ⅲ	703	書Ⅲ	3	①他者と比較して、行書、草書では多彩な表現の作品を掲載し、書風に表れた個性を味わいつつ、臨書ができるよう構成されている。また、近現代の書家によって書かれた作品を豊富に掲載し、創造的な表現に生かすことができるよう工夫されている。書文化への理解を深める書論が随所に掲載されている。 ②アクティブラーニングを取り入れた授業において、新しい視点で多角的に作品を鑑賞し、表現する力を育もうとする本校生徒にとって適切である。
外国語	英語コミュニケーションⅠ	15	三省堂	C Ⅰ	707	CROWN English Communication I	1	①他者と比較して、生徒の思考力を伸長させる題材が多様なテーマから取り上げられている。また、SDGsに関連する題材も多い。聞く、読む、話す【やり取り】、話す【発表】、書く、の5領域の活動がバランスよく行えるよう配置されている。写真やイラストを多く掲載すること、生徒の興味を喚起し、内容理解を促進するよう、工夫がなされている。 ②探究的な学びに取り組み、幅広く内容を理解しようとする本校生徒にとって適切である。
外国語	英語コミュニケーションⅡ	15	三省堂	C Ⅱ	707	CROWN English Communication II	2	①他者と比較して、SDGsを含む多様なテーマから取り上げ、生徒の思考力の育成を図る工夫がされている。聞く、読む、話す【やり取り】、話す【発表】、書く、の5領域の活動がバランスよく配置されている。また、写真やイラストを多く掲載することで、長文に対する抵抗感を和らげ、興味を喚起し、内容理解を促進する工夫が見られる。 ②発展的な教材から活用する力を育み、自分から学習の幅を広げようとする本校生徒にとって適切である。

2025年度（令和7年度）使用福山高等学校教科用図書選定理由書



教科	種 目	発行者		教科書			使用 学年	選定理由
		番号	略 称	記 号	番 号	書 名		
外国語	英語コミュニケーションⅢ	15	三省堂	CⅢ	705	CROWN English Communication Ⅲ	3	①他者と比較して、生徒の興味を喚起する多様なテーマの英文が多く、写真と一緒に提示されている。各課とも長めの英文ではあるが、内容に関する質問だけでなく、充実した言語活動が設定されている。また、既習事項を段階的に伸長させ、4技能を総合的に向上させるためのオンライン教材やデータ教材が多く掲載されている。 ②実践的かつ機能的に学習を深め、到達度を自分で確認しようとする本校生徒にとって適切である。
外国語	論理・表現Ⅰ	61	啓林館	論Ⅰ	709	Vision Quest English Logic and Expression I Standard	1	①他者と比較して、様々な場面の対話に関するモデル文を取り扱い、教材を通して国際化・ICT化が進む現代で想定されるやりとりを学びながら、自己表現に繋げられる工夫が見られる。 ②豊富な演習問題や材料により、思考を伴った多様な活動に取り組み、論理的に「話す」「書く」活動を通して、表現力・文法力を育もうとする本校生徒にとって適切である。
外国語	論理・表現Ⅱ	61	啓林館	論Ⅱ	709	Vision Quest English Logic and Expression II Hope	2・3	①他者と比較して、様々な場面の対話に関するモデル文を取り扱い、教材を通して国際化・ICT化が進む現代で想定されるやりとりを学びながら、自己表現力を伸ばすことに繋げられる工夫が見られる。 ②豊富な演習問題や材料により、思考を伴った多様な活動に取り組み、論理的に「話す」「書く」活動を通して、表現力・文法力を育もうとする本校生徒にとって適切である。
家庭	家庭基礎	2	東書	家基	701	家庭基礎 自立・共生・創造	1	①他者と比較して、基礎技能動画・図版データなどの視覚的な支援となるデジタル教材を通じた学習が可能であるなど、生徒の理解を促す工夫がされている。 ②基礎的・基本的な学習内容の確実な習得に向けて、側注にも図やグラフ資料が豊富に掲載されており、生徒の理解を促す工夫がされているため、主体的に学習に取り組もうとする本校生徒にとって適切である。

2025年度（令和7年度）使用福山高等学校用教科用図書選定理由書



教科	種 目	発行者		教科書			使用 学年	選定理由
		番号	略 称	記 号	番 号	書 名		
情 報	情報Ⅰ	104	数 研	情 Ⅰ	708	高等学校 情報Ⅰ	2	①他者と比較して、他教科と関連する箇所にリンクマークが付され、情報の科学的な理解や、情報社会に参画する態度の育成に関する知識が系統的に記述されている。プログレミングには3言語が紹介されており興味・関心に応じた学習ができるように構成されている。 ②授業での理論学習と実習を通して、課題解決に向けて必要な知識・技能と思考力・判断力・表現力を育もうとする本校生徒にとって適切である。
情 報	情報Ⅱ	2	東 書	情 Ⅱ	701	情報Ⅱ	3	①他者と比較して、生徒が理解しやすいように見開き構成で、イラストなど工夫がされている。また、生徒の興味・関心に応じた学習ができるように構成されている。 ②授業での理論学習と実習を通して、課題解決に向けて必要な知識・技能と思考力・判断力・表現力を育もうとする本校生徒にとって適切である。
家 庭	フードデザイン	7	実 教	家 庭	703	フードデザイン	3	①他者と比較して、実技のイラストや写真を多く掲載するなど生徒の理解が深められるよう工夫されている。また、生徒が興味・関心を持ち、意欲的に実技に取り組むことができるよう世界の食文化に関する学習内容を取り扱っている。 ②調理技術に加え、栄養素など食に関わる基礎的・基本的な知識が充実しており、生徒の深い学びにつながる工夫が見られるため、食に関する分野を中心に進路を切り拓こうとする本校生徒にとって適切である。

調査研究報告書

教科	国語
----	----



種目	点数	使用学年	履修対象	本年度履修者
現代の国語	17	1 学年	全員	202

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
104	数研	現国	709	高等学校 現代の国語
特徴	現代社会を生きる生徒に必要とされるテーマの文章や入試頻出作家の文章が採録され、教材の配列も生徒の発達段階を考慮したものになっている。論理的思考力・表現力を総合的に養うことができるよう、学習内容に関連性のある題材が同じ単元に配置されている。また単元ごとのテーマに関連した「ズームアップ」というコラムは、学習内容を深めるため、評論教材に関わるテーマについての探究的な内容を取り扱っている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
2	東書	現国	703	現代の国語
特徴	現代社会の重要テーマの文章や入試頻出作家の文章など、バランスよく採録されている。関連教材も示してあり、文章構造に注目させるなどの論理的読解力を身につける工夫がされている。教材の配列も生徒の発達段階に応じたものとなっている。評論教材や言語活動教材の学習内容を広げ、深めることもできるよう、「思考への扉」などのコラムが採録されている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
104	数研	現国	708	現代の国語
特徴	多様なテーマの文章や入試頻出作家の文章が多く採録されている。他者に比べ作品数も多い。対話文や実用文を素材とした比較読解・記述用教材も豊富であり、総合的な国語の資質能力を育成することができるよう工夫されている。「読みを深める」「考えを表す」の2部構成で体系的に読解力と記述力を養成でき、テーマのバランスも工夫されている。探究的な学びにつながるよう、単元ごとにコラムが採録されている。			

種目	点数	使用学年	履修対象	本年度履修者
言語文化	17	1 学年	全員	202

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
104	数研	言文	708	高等学校 言語文化
特徴	古文編・漢文編・近現代編の3部構成で、古文漢文を中心に、古典と近現代を関連付け総合的に読解力・思考力を養うための教材配列となっている。「探究の扉」では近現代作品と古典だけでなく、英文との読み比べなど教科融合につながる工夫がされている。言語文化の理解をより深めるものになるようコラムが採録されている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
2	東書	言文	702	精選言語文化
特徴	現代文編・古文編・漢文編の3部構成で、小説・詩歌・随筆・古文・漢文の教材がバランスよく配置され、主要ジャンルの重点学習が徹底できるように配慮されている。現代文の定番教材に、読み比べのための古典作品を言語活動として取り入れる工夫が見られる。また絵画の比較を通して解釈の違いについて考えるなど探究的な学びにつながるよう工夫されている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
104	数研	言文	707	言語文化
特徴	古文編・漢文編・近現代編の3部構成で、採録されている作品数が多い。古文・漢文を中心に、古典と近現代を関連付け、総合的に読解力・思考力を養うための教材配列となっている。「探究の扉」では小説と古典を横断的に学習できるよう、読み比べを取り入れている。言語文化の理解をより深めるためのコラムが採録されている。			

種目	点数	使用学年	履修対象	本年度履修者
論理国語	13	2・3学年	全員	196

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
104	数研	論国	708	論理国語
特徴	現代社会の諸問題に対する幅広い関心と、言語文化の担い手としての自覚を育むことができるよう、多様な教材が収録されている。「チェックポイント」や「ズームアップ」などで、主に論理的文章、資料などで扱われるテーマの背景知識について深く掘り下げて解説するなど、抽象的かつ論理的な思考力を身に付け、自国および他国の文化・社会への理解を深められるよう工夫されている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
2	東書	論国	702	精選論理国語
特徴	論理的思考力を身に付ける教材として、文化・社会・科学などの分野の評論をバランスよく採録、配置している。「探究編」では言語活動教材を配置し、その学習過程や読解教材の「学習の手引き」に設けた「言語活動」の課題において関連を図ることで、「書く」「読む」の学習を、有機的・効果的に行うことができるよう工夫されている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
15	三省堂	論国	703	精選 論理国語
特徴	従来から教材化されて定評のある作品を機軸としながら、現代的話題に満ちた清新な作品を教材化して、自らの思考力、判断力、表現力を高め、様々な角度から問題を取り上げ、課題を論理的に把握し、人生、社会、言語について思いを深めることができるよう採録されている。「資料編」では、「書くこと」「読むこと」及び「知識及び技能」を相互に関連させ言語活動で活用することができるよう工夫されている。			

種目	点数	使用学年	履修対象	本年度履修者
文学国語	11	2・3学年	文系選択者	98

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
2	東書	文国	701	文学国語
特徴	近代以降の多様な文学的文章を取り上げている。文学や映画について論じた「評論」を取り上げるなど、多様な角度から文学的文章への理解を深めることができるよう工夫されている。各単元扉に、学習目標を示し、「発問」や「学習の手引き」においてポイントを示している。また、文学に関わる様々な知識を身に付けられるよう、教材に関連したコラム「文学への扉」や「参考」を掲載している。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
15	三省堂	文国	703	新 文学国語
特徴	基礎から活用、課題探究へと発展的に単元を構成している。多様な創作的活動を、短い時間で効果的に行う「表現プラザ」や、自ら課題を設定し、3つの「型」の小論文を書く活動など、文学に対して主体的・創造的に向き合い、書く力の育成・向上を図ることを目的とした取組が設定されている。さまざまな形態の読み比べや重ね読みなど、相対化して読むことを通して、思考力と表現力が育成されるよう工夫されている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
104	数研	文国	706	文学国語
特徴	言語文化の理解が深められるよう、近代から現代に至る幅広い文学的文章が豊富に採録されている。比較読解が行える「探究の扉」を設けたり、源氏物語の現代語訳を掲載したりするなど、多様な理解が促されるよう工夫されている。「作者解説」や「ズームアップ」「チェックポイント」などのコーナーによって知識や理解がより深められるよう工夫された構成になっている。			

種目	点数	使用学年	履修対象	本年度履修者
古典探究	22	2・3学年	全員	196

発行者		教科書			
番号	略称	記号	番号	書名	
15	三省堂	古探	704・705	精選 古典探究 古文編・精選 古典探究 漢文編	
特徴	古文編と漢文編の二分冊で、継続使用を前提に二部構成となっている。特徴的な表現の技法を学ぶだけでなく、言葉の連続性や変化について考えることで、実生活における総合的な国語運用力の向上を図れるよう、「語句と表現」で語彙・漢字等について取り上げられている。コラムでは、語句や文法、表現技法、文学史について理解することが、知見を広げ、解釈を深めることにつながる実感できるよう工夫されている。				

発行者		教科書			
番号	略称	記号	番号	書名	
104	数研	古探	709・710	古典探究 古文編・古典探究 漢文編	
特徴	古文編と漢文編の二分冊で、継続使用を前提に二部構成となっている。作品や文章の理解を深めるため、収録作品との比較読解用教材「探究の扉」が用意されている。時代背景等の言語文化を様々な角度から考察したコラムも随所に採録されている。体系的な教材配列や文法、語彙の整理により、学習しやすいよう工夫されている。地図資料等が豊富で、本文での地名などを確認し学習を深めることができる。				

発行者		教科書			
番号	略称	記号	番号	書名	
2	東書	古探	702・703	精選古典探究 古文編・精選古典探究 漢文編	
特徴	古文編と漢文編の二分冊で、継続使用を前提に二部構成となっている。時代やジャンルのバランスに配慮して教材が配置され、古典を読む能力を段階的に養うことができる。単元扉に学習目標と作品や教材に関連した年表を置き、「学習の手引き」「語句と表現」など学習が効果的に行えるよう工夫されている。「言語活動」が適宜設けられ、古典や言語文化についての理解と関心を深めることができるよう工夫されている。				

調査研究報告書

教科	地歴
----	----



種目	点数	使用学年	履修対象	本年度履修者
地理総合	7	2 学年	全員	196

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
2	東書	地総	701	地理総合
特徴	理解を促すよう、簡潔な資料と図表で構成されている。主体的な学習活動にも取り組みやすいように、「主題学習」が例示されている。地球環境問題や防災に係る内容が充実しており、グローバルの視点で地理的感覚を捉えることができるよう工夫されている。GISに係る学習の教材連携が充実しており、効果的な指導ができるよう工夫されている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
46	帝国	地総	703	高等学校 新地理総合
特徴	各章が非常にシンプルな構成で、図表や資料が適切に示されている。系統的な内容だけでなく、地誌の内容も充実している。単元ごとに学習の課題を明示して、主体的な学びに係る課題設定が工夫されている。学習を見通し、深め、振り返るための流れが示されており、学習活動の効果的な定着が期待される。QRコードを利用したコンテンツやSDGsに関連した教材が多く収録されている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
183	第一	地総	706	高等学校 地理総合 世界を学び、地域をつくる
特徴	生徒の興味・関心を引くことができるよう、図表や写真が多く掲載されている。小単元ごとにQRコードを用いた資料提供があるだけでなく、学習活動を深めるための課題も設定されている。地理的事象を全体的な流れから把握するなど学習内容をより深めるよう、各単元ごとのコラムが掲載されている。			

種目	点数	使用学年	履修対象	本年度履修者
地理探究	3	3 学年	地理探究選択者	85

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
46	帝国	地探	702	新詳地理探究
特徴	写真や図表が多く、バランスの取れた構成となっている。単元ごとに用語解説や論術対策の掲載があり、生徒が自学できる構成となっている。探究TRYの項目では身近な生活や地域との関連についての内容を取り扱っている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
130	二宮	地探	703	地理探究
特徴	写真や図は少ないが、理解を促すことができるよう、まとめた本文を記載している。各ページに用語解説が掲載されており、内容理解が助ける工夫がされている。また、比較的新しい用語や事例も掲載されている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
2	東書	地探	701	地理探究
特徴	写真や図表が大変多く掲載されている。各章にコラムやタームが掲載することで地理的視点を常に意識させるよう工夫がされている。章末には、資料から考えさせるページや、論述演習もあり、生徒が教科書で自学自習できる内容となっている。多様性に富んだ構成となっている。			

種目	点数	使用学年	履修対象	本年度履修者
歴史総合	12	1 学年	全員	202

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
81	山川	歴総	708	現代の歴史総合 みる・読みとく・考える
特徴	史料発掘による最近の学説も取り入れ、公正・客観的な記述を試みているなど、生徒が歴史に対する興味・関心を深めることができるよう工夫されている。また、歴史上の人物の声や当時の人々の想いふれることができるような史料及び資料が掲載されている。世界史と日本史の関連性についての記述が詳細で、世界史の中で日本史を俯瞰して捉えることができるよう工夫されている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
46	帝国	歴総	706	明解 歴史総合
特徴	大判で資料・図表が見やすく、地理的な理解を促すため、地図が多く挿入されている。また、歴史年表が各項目の最初のページ中央に挿入されており、視覚的に確認しやすい構成となっている。各ページにある補足資料・史料・グラフ等が見やすく、説明文も丁寧なため、学習を深めることができるよう工夫がされている。ページ末の「確認・説明」に従って重要項目を押さえることができるので、生徒の理解を促す構成になっている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
2	東書	歴総	702	詳解歴史総合
特徴	歴史事象の記述が丁寧で、流れを理解しやすく、近代史から学ぶことを踏まえ、世界史の流れの中での日本史全体の流れの理解を促す構成となっている。近現代の人物コラムが充実しており、生徒は身近な歴史として考えやすくなっている。「歴史のまなざし」「地域の歴史」など多角的に思考することを通して、歴史学習がより深められるよう工夫されている。			

種目	点数	使用学年	履修対象	本年度履修者
日本史探究	7	2・3 学年	文系日本史探究選択者	55

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
81	山川	日探	705	詳説日本史
特徴	教科書の情報量が多い。カラー図版などが、改訂前と比べると増加している。記述に関しては、歴史の流れを重視しており、写真や図版などで生徒の理解を促す内容・構成となっている。史料も多く記載されており、当時を理解する手立てとなる工夫がされている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
7	実教	日探	703	精選日本史探究 今につなぐ 未来をえがく
特徴	AB版の特性を生かして、本文の理解を助ける絵画や写真・地図などが随所に大きく配置され、視覚的な理解を促す工夫がされている。生徒が一人で読んでも理解できるように、本文は簡潔かつ平易な記述となっている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
183	第一	日探	707	高等学校 日本史探究
特徴	各章の導入には、大きな歴史の流れの理解を促すため、「時代の扉」という項目を設けており、その章で扱う内容を写真・地図などで概観できるよう工夫されている。また、生徒が想像した時代の特色を確認することができるよう、各章の最後に、「学習のまとめと探究」を設置している。			

種目	点数	使用学年	履修対象	本年度履修者
世界史探究	7	2・3学年	文系世界史探究選択者	28

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
2	東書	世探	701	世界史探究
特徴	豊富な資料と歴史の流れが分かる記述で構成されている。「世紀の世界」「資料で深める歴史の世界」など、多彩な資料をもとにした冒頭の問いかけなど、様々な角度から歴史を考えることができるよう工夫されている。論述型入試問題にも対応した学習課題「深める」が掲載されている。「歴史総合」との接続をスムーズに行うためのコラムを掲載している。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
81	山川	世探	704	詳説世界史
特徴	バランスよく、分かりやすい丁寧な記述で構成されている。学習目的を明確化するため、時代の特色をつかむ多様な問いかけを随所に設定している。版型を大きくし、史資料を見やすくすることで、探究活動に取り組みやすい工夫がなされている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
183	第一	世探	707	高等学校 世界史探究
特徴	時代の特徴や構造を大きく捉えることを意識した構造になっている。コラムを入れ込んで、豊富な問いと資料で多面的・多角的に世界史を探究できるように工夫されている。地域をイメージできる地理・風土のページがあり、日本史とのつながりを重視した構成になっている。			

種目	点数	使用学年	履修対象	本年度履修者
地図	7	2・3学年	2学年全員、3年地理探究選択者	196

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
130	二宮	地図	706	基本地図帳
特徴	巻頭に「世界の国々基本データ」があり、世界の概観が掴めるようになっている。A4版の大きさで見やすく、各地域の下段に写真資料が付いており、視覚による理解も深まるような工夫がされている。歴史的に重要なパレスティナ、カフカス地方などを大きくかつ詳しく掲載するなど、生徒が興味を持って学習することができるよう工夫されている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
130	二宮	地図	705	詳解現代地図 最新版
特徴	AB版の大きさで、広範囲に地域を認識することができる。一般図に加えて、主題図も充実しており、両者を見開きで見ることができる構成となっている。系統地理での学習を確認することができるよう、一般図には、地形の種類も記載されている。また、歴史と関連付けた学習につながるよう、世界遺産や史跡などの表記がある。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
46	帝国	地図	703	標準高等地図
特徴	A4版の大きさで、広範囲の地域を一度で認識することができる。特に都市部の図が大きくて詳細である。地理・歴史・経済・社会・環境面で特徴のある地名をページの端に掲載している。また歴史と関連付けた学習につながるよう、世界遺産や史跡などの表記がある。			

調査研究報告書



教科	公民
----	----

種目	点数	使用学年	履修対象	本年度履修者
公共	12	1 学年	全員	202

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
2	東書	公共	701	公共
特徴	具体例、資料が豊富であり、課題解決学習、主体的な学び、対話的な学びなど、多様な授業スタイルに応えられる構成となっている。職業や労働などに関する学習内容が豊富であり、キャリア教育の中核を担う科目としての性質が意識されている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
46	帝国	公共	707	高等学校 公共
特徴	各項目に「問い」、「本文」、「知識を活用する問い」が設けられ、深い学びに資する構成となっている。新科目「公共」の理念の実現を目指し、全体を通して、生徒目線で書かれた本文により現実社会と学習内容を結び付けて理解を促す工夫がされている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
183	第一	公共	710	高等学校 公共
特徴	各項目の先頭に課題が設けられている。また、節の最後には振り返りのポイントも設けられており、主体的な学びに資する構成となっている。旧科目の「現代社会」からの移行が強く意識され、用語等、学習内容の分量が豊富である。			

種目	点数	使用学年	履修対象	本年度履修者
倫理	5	3 学年	文系倫理選択者	23

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
183	第一	倫理	705	高等学校 倫理
特徴	本文の先頭に「問い」が設定されており、主体的な学習に資する構成となっている。哲学者の言葉や、原典の抜粋などの資料が豊富で、コンピテンシーを意識した工夫が随所にみられる。現代思想の分量も豊富であり、多様な価値を学習できる深みのある内容が特徴である。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
35	清水	倫理	703	高等学校 新倫理
特徴	丁寧な教科書記述が特徴である。思想と思想の繋がりが緻密に記載され、近年の学説の動向や論点も細かく述べられている。インド・中国・日本といった東洋の思想についても多くのページが割かれている。現代の諸課題の深い考察も可能となるよう、写真や原典などの資料をも多く掲載するなど工夫されている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
2	東書	倫理	701	倫理
特徴	各節冒頭にリード文と課題が設定されており、学習の見通しを立てることができるよう工夫されている。各節の最終ページには、学習を振り返る「節のまとめ」が設けられており、思考力・判断力・表現力を培うための工夫がされている。			

種目	点数	使用学年	履修対象	本年度履修者
政治・経済	6	3 学年	文系政治・経済選択者	86

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
2	東書	政経	701	政治・経済
特徴	詳細な記述と豊富な資料で、現代の諸課題を考える際の視点が複数提示されている。思考力・判断力を育成するための工夫が随所に見られ、時事的な事項もフォローされており、課題解決的な学習に繋がるよう構成されている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
35	清水	政経	704	高等学校 政治・経済
特徴	現代的な課題が多く取り上げられている。また、コラム、図、グラフ、注などの解説や記述が豊富で、多面的で深い学びを促すための工夫がされている。現代社会の課題も12テーマと多く設定されている。図版や写真も効果的に配置され、内容を深く理解できるような構成となっている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
183	第一	政経	706	高等学校 政治・経済
特徴	各節で「問い」と「ふりかえり」が設定されており、主体的な学びの実践ができるように工夫されている。特集やコラムも力が入れられており、思考力・判断力・表現力が育まれるように構成されている。			

調査研究報告書

教科	数学
----	----



種目	点数	使用学年	履修対象	本年度履修者
数学Ⅰ	19	1 学年	全員	202

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
104	数研	数Ⅰ	713	高等学校 数学Ⅰ
特徴	これから学習することの全体像をイメージするなど学習に取り組みやすいよう、学ぶ内容を把握できるよう動画が準備されている。また、知識・技能が身に付きやすいように、簡潔な記述や適度な内容量・問題量で整理されている。さらに、思考力・判断力・表現力を深める問題も取り扱われており、日常や社会の事象を題材にした問題で数学の本質に迫ることができる。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
2	東書	数Ⅰ	702	数学Ⅰ Standard
特徴	コンパクトに内容がまとめられており、生徒にとって見やすい構成になっている。問題を考察する場面では、生徒が見通しを持って取り組み、内容を振り返ることができるように問題を配置している。視覚的に理解を促すインターネット上にコンテンツが用意されている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
61	啓林館	数Ⅰ	711	深進数学Ⅰ
特徴	章始めの導入では、身近な話題を取り扱い、生徒が主体的に学ぶための姿勢を養おうとする工夫がみられる。章末には既習事項の確認ができるよう振り返りの問題を設定したり、発展的な内容の総合的な問題を取り入れたりするなど、様々な生徒に対応する工夫が見られる。思考を広げるため、ICTを活用する場面が設定されている。			

種目	点数	使用学年	履修対象	本年度履修者
数学Ⅱ	19	2 学年	全員	196

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
104	数研	数Ⅱ	710	高等学校 数学Ⅱ
特徴	基本事項の定着と内容の本質的な理解に重点が置かれており、要点が的確におさえられている。数学Ⅱは、幾何学や解析学についての学習が多くなるため、一般的で抽象的な内容の理解に困難さを抱く生徒が多くなるが、簡潔な文章を用いて丁寧に思考の誘導を行う工夫が随所に見られる。章末問題では発展的な内容が取り上げられており、生徒が自分のペースで課題に取り組み、数学の本質に迫ることができるよう工夫されている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
61	啓林館	数Ⅱ	708	深進数学Ⅱ
特徴	核となる部分をまとめた「コア編」と、「コア編」の考え方をさらに深め、数学的な思考力を養う「探究編」に分かれている。これらを使い分けることで、授業進度を確保しながら探究的な学習に取り組むことができる。「探究編」では、内容の本質を理解するための重要な視点が与えられている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
2	東書	数Ⅱ	702	数学Ⅱ Standard
特徴	シンプルで見やすい構成になっている。「図形と方程式」の項では、領域の図示の配色に、赤色が多く使われている点が特徴的である。問題文のすぐ後の「視点」では、生徒への問いかけの形で、働かせたい数学的な見方・考え方を可視化させる工夫がある。現実の事象に即した問題設定が、豊富なイラストとともに多く取り入れられている。			

種目	点数	使用学年	履修対象	本年度履修者
数学Ⅲ	14	3 学年	理系選択者	75

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
104	数研	数Ⅲ	712	NEXT 数学Ⅲ
特徴	単元の最初に、その項目で何を学ぶのか、これまで学んだことを関連付けながらまとめており、数学Ⅲは学習者にとっては難しい分野であるが、これから学習する内容のイメージをもつことができるよう工夫されている。演習問題も豊富に掲載されており、教科書を学習するだけで大学入試に対応できる力を育成できる構成となっている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
2	東書	数Ⅲ	702	数学Ⅲ Standard
特徴	コンパクトに内容がまとめられており、生徒にとって見やすい構成になっている。問題を考察する場面では、生徒が見通しを持って取り組み、その内容を振り返ることができるように問題を配置している。「考察」において、考える機会をつくり、生徒の「深い学び」が実現できるように工夫されている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
61	啓林館	数Ⅲ	707	深進数学Ⅲ
特徴	学習内容を「コア編」と「探究編」に分けている。「コア編」を学習することで、知識・技能の習得、「探究編」では学んだ内容をさらに深めることを目指す構成となっている。例題は、学習者が分かりやすいレイアウト構成になっており理解を促す工夫がされている。「探究編」の問題は、深く考えさせる問題構成となっており、国公立2次試験に対応できる問題が精選されている。			

種目	点数	使用学年	履修対象	本年度履修者
数学A	19	1 学年	全員	202

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
104	数研	数A	713	高等学校 数学A
特徴	基本事項の定着と内容の本質的な理解に重点が置かれており、要点が的確におさえた構成となっている。数学Aで取り扱う確率分野では、生徒の理解を促すようレイアウトが工夫されている。図形分野でも、要点をおさえた解説となっており、生徒が自分で振り返ることができるよう工夫されている。単元の最後には、日常の事象に関連する研究やコラムが掲載されている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
61	啓林館	数A	711	深進数学A
特徴	核となる部分をまとめた「コア編」と、「コア編」の考え方をさらに深め、数学的な思考力を養う「探究編」に分かれている。それらを使い分けることで、授業進度を確保しながら探究的な学習に取り組むことができる。「探究編」では、内容の本質を理解するための重要な視点が記載されている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
2	東書	数A	702	数学A Standard
特徴	すっきりとした見やすい構成になっている。「場合の数」の項では、計算式が部分的に配色されており、計算の意味が捉えやすいよう工夫されている。本文冒頭の Set Up では、学習するきっかけとなるような構成や状況が、会話形式を交えて紹介されており、協同的な学びを意識させる作りになっている。現実の事象に即した問題設定が、豊富なイラストとともに随所に取り入れられている。			

種目	点数	使用学年	履修対象	本年度履修者
数学B	16	2 学年	全員	196

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
104	数研	数B	711	高等学校 数学B
特徴	項目の始めでは、学習する内容を簡潔にまとめている。基本事項の定着と数学の本質的な理解に重点が置かれ、「適度な内容量と問題量」を重視することで「主体的・対話的で深い学び」を実現させたい工夫がされている。また、数学特有の表現について、答案を書く際や説明する際に必要な表現方法を身につけることができるよう工夫されている。単元の最後には、日常の事象に関連する研究やコラムが記載されている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
2	東書	数B	702	数学B Standard
特徴	コンパクトに内容がまとめられており、生徒にとって見やすい構成になっている。問題を考察する場面では、生徒が見通しを持って取り組み、その内容を振り返ることができるように問題を配置している。「考察」において、考える機会をつくり、生徒の「深い学び」が実現できるように工夫されている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
61	啓林館	数B	709	深進数学B
特徴	学習内容を「コア編」と「探究編」に分けており、「コア編」を学習することで、知識・技能を身に付けることができる。「探究編」では学んだ内容をさらに深めることができる。例題では、学習者が分かりやすいレイアウト構成になっており学習しやすい。第3章の「数学と社会生活」では「暗号」など4つのテーマを記載しており、どれも興味深い内容である。			

種目	点数	使用学年	履修対象	本年度履修者
数学C	13	2 学年	全員	196

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
104	数研	数C	709	高等学校 数学C
特徴	基本的にシンプルなレイアウトで、例や例題の後に練習が設けられ、応用例題では、考え方を挟んで、その解答を示している。基礎的な問題から共通テストを見据えた必要な情報が過不足なく取り入れられている。各単元の節末や章末においては、コラムや研究で教科横断的な内容や少し難易度の高い問題を扱っている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
2	東書	数C	702	数学C Standard
特徴	興味・関心を持てる題材が豊富である。新しい数学的な表現方法を用いて、様々な事象を考察する数学Cに目的意識を持って取り組むことができる。学習展開にストーリー性があり、数学的な活動を通して、深い学びが実現できる工夫がなされている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
61	啓林館	数C	705	数学C
特徴	授業計画や習熟度に幅広く対応できるよう構成されている。また、これまで学習した内容をもとに、課題を通して新しい考え方に迫っていく構成となっている。別解への視点を提示することで多様な考え方へのきっかけを与え、数学的な思考を深める内容が記載されている。			

種目	点数	使用学年	履修対象	本年度履修者
数学C	13	3 学年	理系選択者	85

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
104	数研	数C	712	NEXT 数学C
特徴	学習する内容の本質を理解するための工夫がちりばめられている。数学Cで学ぶ、新しい数学的な表現方法を活用して考えたり、数学的な考え方にに基づき物事を判断したりできるようにするため、簡潔な文章を用いて丁寧に思考の誘導を行う仕掛けが随所に見られる。生徒が自分のペースで発展的な観点に取り組み、数学の本質に迫ることができるよう工夫されている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
2	東書	数C	702	数学C Standard
特徴	興味・関心を持てる題材が豊富である。新しい数学的な表現方法を用いて、様々な事象を考察する数学Cに目的意識を持って取り組むことができる。学習展開にストーリー性があり、数学的な活動を通して、深い学びが実現できる工夫がなされている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
61	啓林館	数C	705	数学C
特徴	授業計画や習熟度に幅広く対応できるよう工夫されている。また、これまで学習した内容をもとに、課題を通して新しい考え方に迫っていく構成となっている。別解への視点を提示することで、多様な考え方へのきっかけを与え、数学的な思考を深める内容が記載されている。			

調査研究報告書

教科	理科
----	----



種目	点数	使用学年	履修対象	本年度履修者
物理基礎	10	1 学年	全員	202

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
104	数研	物基	707	物理基礎
特徴	「ドリル」では様々な事象の場面を網羅しており、全体を把握しやすい構成となっている。単に公式を掲載するのではなく、その導出過程を丁寧に解説している。「Zoom」では、本文では解説しきれなかった内容を詳細に説明している。また、学術用語の英語表記がされており、単位や術語の多角的な理解を促す工夫がされている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
7	実教	物基	703	物理基礎
特徴	学習内容に関連する身近な写真が多く、物理現象と日常生活との関連を重視し、生徒の学習意欲を高める工夫がされている。4 単位の「物理」の内容を発展的に取り上げ、さらに巻末に物理で用いる数学の基礎を収録し、「三角関数」や「ベクトル」のフォローをしている。豊富な例題と類題で問題演習も十分に行える構成である。生徒がつまずきやすいポイントを「参考」として実例を挙げ、具体的に解説している。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
183	第一	物基	709	高等学校 物理基礎
特徴	図解が多数盛り込んであり、視覚的な理解を促す工夫がされている。また、中学校での学習内容も各章で詳しく解説している。4 単位の「物理」への継続を考慮し、発展的内容を巻末資料として取り上げている。物理独特の表現をフォローする「注意」や理解しにくい箇所を説明する「+Plus」など、初学者に対する配慮が見られる。			

種目	点数	使用学年	履修対象	本年度履修者
物理	9	2・3 学年	理系物理選択者	53

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
104	数研	物理	706	物理
特徴	高校物理として考えられる学習内容を可能な限り取り上げており、基本的なパターンから発展的な内容まで幅広く扱っている。公式から式の導き方の順に展開され、ポイントを絞って理解ができるように工夫されている。微分・積分と物理の関係を丁寧に説明しており、数学との関係性を重視している構成となっている。学術用語の英語表記がされており、単位や術語の多角的な理解を促す工夫が見られる。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
2	東書	物理	701	物理
特徴	「物理基礎」で学習した内容を復習として扱い、系統的に学習ができるよう構成されている。理解が難しい部分について「参考」で説明し、グラフの意味や読み取れる情報を整理している。身近な材料で生徒自身が簡単にできる実験を、「実験」として本文の関連した箇所 で扱っている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
61	啓林館	物理	703	高等学校 物理
特徴	単純な物理現象からより複雑なものへと順に学習を積み上げていくように配列されており、生徒にとって系統的に学びやすい工夫がなされている。自らの体験を通して、法則について学ぶことができるように、「実験・実習・探究」や「やってみよう」などが数多く取り上げられている。「なるほど」では、物理の理解を深めるため、間違いやすいところを詳しく取り扱っている。			

種目	点数	使用学年	履修対象	本年度履修者
化学基礎	12	2 学年	文系化学基礎選択者及び理系選択者	105

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
61	啓林館	化基	706	高等学校 化学基礎
特徴	写真や図は控えめであるが、本文がまとまった形で記載されており、読みやすい構成となっている。観察・実験を実施する際、特に注意すべき安全上の留意点は目立つように記載されている。巻末の解答部分では、計算問題の式が記述されており、生徒が自学できるよう工夫されている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
7	実教	化基	703	化学基礎 academia
特徴	写真や図表が豊富な教科書である。「分野横断コラム」として家庭科や保健等と関連する内容の紹介がなされており、化学が生活に密着していることを意識させる意図が見取れる。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
104	数研	化基	708	化学基礎
特徴	写真や図表が豊富な教科書である。各ページの下部にQRコードが印刷されており、タブレット等でアクセスすれば写真や動画を閲覧することができる。練習問題や章末問題は、やや難易度が高めである。巻末の解答部分では、計算問題の式が記述されており、生徒が自学できるよう工夫されている。			

種目	点数	使用学年	履修対象	本年度履修者
化学	8	2・3 学年	理系選択者	92

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
61	啓林館	化学	705	高等学校 化学
特徴	全体を通じて落ち着いた寒色系の色調で構成されている。写真や図は控えめであるが、本文がまとまった形で記載されており、文章を読みやすい構成となっている。観察・実験を実施する際に特に注意すべき安全上の留意点は、目立つように記載されている。巻末の解答部分では、計算問題の式が記述されており、生徒が自学できるよう工夫されている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
7	実教	化学	703	化学 academia
特徴	写真や図表が豊富な教科書である。文章の記載量も多い。「分野横断コラム」として家庭科や保健等と関連する内容の紹介がなされており、化学が生活に密着していることを意識させる意図が見取れる。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
104	数研	化学	706	化学
特徴	写真や図表が豊富な教科書である。各ページの下部にQRコードが印刷されており、タブレット等でアクセスすれば写真や動画を閲覧することができる。練習問題や章末問題は、応用問題が多く掲載されている。巻末の解答部分では、計算問題の式が記述されており、生徒が自学できるよう工夫されている。			

種目	点数	使用学年	履修対象	本年度履修者
生物基礎	11	1 学年	全員	202

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
61	啓林館	生基	706	i版 生物基礎
特徴	生徒が自ら身近な生命の現象に気付き、そのしくみに興味を抱くことができるように工夫されている。学ぶポイントの可視化に重点が置かれており、生徒の理解を促す図が豊富に掲載されている。また、新しい大学入試に対応できるように、探究活動が充実しており、探究活動に取り組みやすい構成になっている。理解が深まるよう、QRコードからアクセスできるデジタル教材が多く掲載されている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
2	東書	生基	701	生物基礎
特徴	「科学的に探究する力を育て、生物が好きになる教科書」というコンセプトで構成されている。自ら探究する力を育てることができるよう工夫されている。また、これからの入試への対応として、資料読解の問題が掲載されている。学習意欲を引き出すよう、コラムが多彩であること、授業の復習用に、QRコードからアクセスできるデジタル教材が多く掲載されている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
183	第一	生基	710	高等学校 生物基礎
特徴	学習指導要領に示された学習項目が網羅され、偏りなく扱われている。実験・観察や資料学習を通して、探究的に学習を進められるよう工夫されている。鮮明で学習効果の高い写真を多数掲載したフォトギャラリーが設けられている。比較的平易な文章で記述されている。			

種目	点数	使用学年	履修対象	本年度履修者
生物	5	2・3 学年	理系生物選択者	39

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
61	啓林館	生物	703	高等学校 生物
特徴	生徒が、自ら身近な生命の現象に気付き、そのしくみに興味を抱くことができるように工夫されている。学ぶポイントの可視化に重点が置かれており、分かりやすい図が豊富に掲載されている。また、新しい大学入試に対応できるように、探究活動が充実しており、探究活動に取り組みやすい構成になっている。理解が深まるよう、QRコードからアクセスできるデジタル教材が多く掲載されている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
2	東書	生物	701	生物
特徴	「科学的に探究する力を育て、生物が好きになる教科書」というコンセプトである。自ら探究する力を育てるよう工夫されている。また、これからの入試への対応として、資料読解にも力が入れている。学習意欲を引き出すよう、コラムが多彩であること、授業の復習用に、QRコードからアクセスできるデジタル教材が多く掲載されている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
183	第一	生物	705	高等学校 生物
特徴	学習指導要領に示された学習項目が網羅され、偏りなく扱われている。実験・観察や資料学習を通して、探究的に学習を進められるよう工夫されている。鮮明で学習効果の高い写真を多数掲載したフォトギャラリーが設けられている。比較的平易な文章で記述されている。			

種目	点数	使用学年	履修対象	本年度履修者
地学基礎	5	2 学年	文系地学基礎選択者	91

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
61	啓林館	地基	703	高等学校 地学基礎
特徴	学習の節目には学習課題を提示する「学びの視点」が設けられ、生徒が学習を進めていく際の着眼点や確認事項などを確認できるように工夫されている。本文の随所には「問」、各章末には「章末問題」が設けられ、地学の基礎的な概念についての理解が深まるように工夫されている。図表から考える「図をcheck!」が設けられ、図の読解力が身に付くように工夫されている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
104	数研	地基	704	高等学校 地学基礎
特徴	節はじめには「学習の目標」が設けられ、生徒が目標を意識し、見通しをもって学習できるように工夫されている。節末の「学んだことを説明してみよう」では、学習内容を生徒自身の言葉で説明することで自ら理解度を確認し、目標を達成できたかを振り返る構成になっている。本文中の「調べよう」では、自ら調べる活動を通して学習内容を掘り下げる場面が設定されている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
2	東書	地基	701	地学基礎
特徴	節はじめには「Let's Start!」が設けられ、生徒が日常生活や社会とのつながりを実感できる内容から導入できるように工夫されている。各編末には「編末まとめ」、「コンセプトマップをつくってみよう」、「編末確認テスト」が設けられ、生徒が地学の基礎的な概念についての理解を深めることができるように工夫されている。			

調査研究報告書

教科	保健体育
----	------



種目	点数	使用学年	履修対象	本年度履修者
保健体育	4	1・2・3 学年	全員	202

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
50	大修館	保体	701	現代高等保健体育
特徴	バランスのよい単元構成になっている。各単元に考えていくための根拠になる資料が多く掲載されている。1つの項目が見開き2ページで完結する構成になっており、生徒が学習範囲を意識できるように工夫されている。全体のページ数が減少しており、進度に合った深い学びができるよう工夫されている。また、高校生の発達段階に即して、理解を促す構成となっている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
50	大修館	保体	702	新高等保健体育
特徴	バランスのよい単元構成になっている。各項目においては、見出しやキーワードを効果的に使用することによって学習内容が整理されており、継続的、発展的に学習できるような構成となっている。1つの項目が基本的には見開き2ページで完結する構成になっており、学習者が学習範囲を意識できるように配慮されている。正しい理解を促すための図やイラスト教材が多く掲載されている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
183	第一	保体	703	高等学校 保健体育 Textbook
特徴	単元が「ピクチャースタディ」で構成され、学習への興味・関心を高めることに繋がるよう「写真」や「イラスト」が掲載されている。本文の各テーマの「学習のPOINT」は2つにまとめられ、学習内容を明確にする工夫がされている。また、単元末には、学習内容と生活を関連付る学習が設定されている。			

調査研究報告書



教科	芸術
----	----

種目	点数	使用学年	履修対象	本年度履修者
音楽Ⅰ	4	1 学年	音楽Ⅰ 選択者	57

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
27	教芸	音Ⅰ	703	MOUSA 1
特徴	数多くの音楽のジャンルが網羅されており、生徒の興味・関心を引き出すレイアウトが特徴的である。中でもJ-popにおいては、最近の流行歌を取り入れ、歌唱導入がスムーズにできる選曲がされている。また、イタリア歌曲のアナリーゼが分かりやすく掲載されており、表現力の育成につながるよう工夫されている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
89	友社	音Ⅰ	704	ON! 1
特徴	歌唱、器楽、鑑賞、創作の領域ごとに楽曲が視覚的に分かりやすく分類されている。冒頭には、音楽とは何かを考えられるような特集が、実践を伴う形で掲載されている。創作領域では、導入の段階から詳細に説明し、学習の流れが感じられるような工夫が見られる。創作に対する意欲がかきたてられるような編集となっている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
17	教出	音Ⅰ	701	音楽Ⅰ Tutti+
特徴	鑑賞の音楽史の内容が丁寧に記載されており、生徒の理解を促す工夫がされている。歌唱の選曲は、音域的に歌いやすい楽曲が多く取り上げられている。「音楽を形作っている要素」について、図と例を示すことで、実際に鑑賞を行う際にそれらの要素を取り入れやすくしている。演奏の手立てとなるよう、ギターダイアグラムを示すだけでなく、理解を促す写真を掲載している。			

種目	点数	使用学年	履修対象	本年度履修者
音楽Ⅱ	4	2 学年	音楽Ⅱ 選択者	0

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
17	教出	音Ⅱ	701	音楽Ⅱ Tutti+
特徴	目次が声楽、器楽、舞台芸術、鑑賞と明確に分類されており、内容把握を促すよう工夫されている。声楽の内容は、ポップス、唱歌、イタリア歌曲など様々なジャンルを網羅している。鑑賞曲も充実しており、日本の伝統音楽、西洋音楽、世界の諸民族の音楽など多くの音楽に触れることができるよう構成されている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
27	教芸	音Ⅱ	702	高校生の音楽2
特徴	創作を進める流れが一つずつ細かく明記されている。絵画と関連されたページでは、世界の動向とともに芸術がどういう形で存在していたのか、生徒の理解を促すよう解説されている。アンサンブルの楽曲が多く掲載されており、演奏活動が活発に行われるように工夫されている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
89	友社	音Ⅱ	704	ON! 2
特徴	声楽曲がジャンルごとに分類され、中でもクラシック領域の楽曲が多く取り入れられている。合唱曲もクラシックから日本歌曲まで幅広く用意されている。鑑賞曲はルネサンス期から現代音楽までが一通り網羅されており、段階的な音楽の変容を感じ取ることができるようになっている。			

種目	点数	使用学年	履修対象	本年度履修者
音楽Ⅲ	2	3 学年	音楽Ⅲ選択者	0

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
89	友社	音Ⅲ	702	ON! 3
	歌唱、器楽、鑑賞、創作の領域ごとに楽曲が見やすく分類されている。歌唱教材は、芸術性に富む作品と、生徒たちが親しみやすい作品とがバランスよく揃っている。鑑賞領域と歌唱領域を関連させた学習ができる教材や、音楽と他分野との関わりについて考えるコラムなど、音楽を通して価値観・視野を広げることができるような構成となっている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
27	教芸	音Ⅲ	701	Joy of Music
	様々なジャンルの歌唱教材を取り揃えており、歌詞の意味などを加え、情景を理解しやすいようにレイアウトされている。また合唱曲も多くあり、声部の重なりを実感できる内容となっている。生徒が幅広く学習したり表現したりすることができるよう、器楽についても多くの曲が掲載されている。鑑賞では、詳細な解説を記載し、作品の流れが汲み取りやすいよう工夫されている。			

種目	点数	使用学年	履修対象	本年度履修者
美術Ⅰ	3	1 学年	美術Ⅰ選択者	65

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
38	光村	美Ⅰ	701	美術1
特徴	「作家の手法」では、作品の発想や構想のヒントになるよう、作家が作品をどのように発想し、作り上げていくのかを紹介している。表現・鑑賞すべてに関わる、色に関する資料を豊富に掲載し、色のイメージを持ちやすくする工夫が見られる。高校の美術で使われるほぼすべての技法を掲載し、技法のポイントがひと目で捉えられるよう工夫されている。QRコードから、生徒の理解を促すための技法動画を視聴することができる。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
116	日文	美Ⅰ	702	高校生の美術1
特徴	取り組みやすい題材から応用的な題材までを豊富に掲載し、絵画・彫刻、デザイン、映像、メディア表現の分野をバランスよく収録している。ページ数が多く、美術史や技法・色彩などの内容が充実しており、基礎・基本の理解を図るよう工夫されている。全ての題材ページと、多くの技法資料ページにQRコードを掲載し、理解を促すための制作プロセス動画などを視聴できる。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
116	日文	美Ⅰ	703	高校美術
特徴	全ての題材ページに、テーマや学びのねらいに沿ったキャッチフレーズを示したり、問いを投げかける文やキーワードを示したりすることで、表現や鑑賞活動の際に生徒自身で答えを導き出すことができるよう工夫されている。折り込みや蛇腹折りのページ、透明フィルムを生かしたページなどを掲載し、生徒の興味・関心を引き出すよう工夫されている。			

種目	点数	使用学年	履修対象	本年度履修者
美術Ⅱ	2	2 学年	美術Ⅱ選択者	6

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
116	日文	美Ⅱ	702	高校生の美術 2
特徴	身のまわりのものを観察・調査することから発想・構想する能力を、授業に即した例で紹介することで、適切な言葉で相手に伝えるコミュニケーション能力、プレゼンテーション能力の育成に役立つよう工夫されている。また、折り曲げることができる屏風を掲載することで、どのような視覚的効果があるかを体験し、伝統的な日本の生活の中で存在してきた屏風のよさや美しさを鑑賞できるよう工夫されている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
38	光村	美Ⅱ	701	美術 2
特徴	環境問題やサステナビリティをテーマにした作品を制作しているアーティスト、オラファー・エリアソンを取り上げ、社会と美術とのつながりを実感できるよう構成されている。また、ワイドな紙面を生かして、ミケランジェロの代表作「システィーナ礼拝堂 天井画」を両観音開きで大きく掲載し、作品の隅々までじっくりと鑑賞できるように工夫されている。			

種目	点数	使用学年	履修対象	本年度履修者
美術Ⅲ	2	3 学年	美術Ⅲ選択者	2

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
116	日文	美Ⅲ	702	高校生の美術 3
特徴	全題材に分かりやすく短い言葉で学習のねらいが示されている。また、作者の個性や独創性を感じ取ることができるよう、作者の言葉を掲載している。さらに、伝統文化のよさやその継承について考える題材を多数掲載しており、美術文化の発展に寄与する能力と態度を養うことができるよう工夫されている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
38	光村	美Ⅲ	701	美術 3
特徴	日本や西洋の美術だけにとどまらず、幅広い地域や時代の作品が多数取り上げられており、生涯を通して美術を愛好し、美術文化を尊重する心情の育成を目的として構成されている。各題材や巻末資料の中で、作品を作る時の手がかりや基礎的な技法が具体的に示されており、表現活動に生かすことができるよう工夫されている。			

種目	点数	使用学年	履修対象	本年度履修者
書道Ⅰ	5	1 学年	書道Ⅰ 選択者	80

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
38	光村	書Ⅰ	705	書Ⅰ
特徴	「釈文」「字形・筆順」「大意」を図版横に配置し、生徒の理解を促すよう工夫されている。8 ページの折込資料を2 つ掲載し、書の美しさを鑑賞することができるよう構成されている。漫画作品の言葉を題材に、言葉が持つ力、そして言葉を書で表現することの魅力を伝える教材を巻頭に設けており、興味・関心を引き出すよう工夫されている。QRコードから生徒の理解を促す多様なデジタルコンテンツを閲覧することができる。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
6	教図	書Ⅰ	702	書Ⅰ
特徴	親しみやすいイラスト、写真、図版により、中学書写からの移行をスムーズにするとともに、学習意欲を引き出し効果的に学習が進められるよう工夫されている。漢字の書、仮名の書では各時代を代表する古典が精選されており、解説は簡潔で分かりやすい表現を用いており、生徒が自ら学ぶことが可能なよう工夫されている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
2	東書	書Ⅰ	701	書道Ⅰ
特徴	書を愛し自著の装丁も行った夏目漱石を口絵に掲載するなど、生徒の興味・関心を引き出すことができるよう工夫されている。鑑賞のための語彙を増やすため、「鑑賞の言葉を広げよう」という項目が設定されている。「書を見に行こう」では、生徒の興味・関心を引き出すため、各地域の美術館や博物館を紹介している。QRコードから、学びを深めるための動画や音声、Webページなどのデジタル教材を、閲覧できる。			

種目	点数	使用学年	履修対象	本年度履修者
書道Ⅱ	4	3 学年	書道Ⅱ 選択者	0

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
38	光村	書Ⅱ	704	書Ⅱ
特徴	巻頭に「王羲之の書」「三色紙」「広がる書の表現」という各領域を代表する豊富な古典・名筆が、生徒の感性を高める役割となるよう掲載されている。各分野において、どのような力を身に付けるかという学習の目的と意義が明確に示され、主体的に学習に取り組めるよう配慮されている。計111点の古典・名筆教材が、生徒の視野を広げ、表現の多様性が図れるよう工夫されている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
6	教図	書Ⅱ	702	書Ⅱ
特徴	基礎・基本が定着するよう、系統的・段階的に古典教材取り扱う構成となっている。各領域とも、中国と日本の古典や名筆をバランスよく配置している。巻頭の口絵には、鑑賞の意義についても詳しく説明されており、書の伝統と、文化の理解や感性を深める工夫がされている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
2	東書	書Ⅱ	701	書道Ⅱ
特徴	感性を豊かにし表現力を高めることができるよう、時代や書風など多様な観点から精選された書を取り上げている。「漢字の書」の臨書、鑑賞の解説、「人物」の活用があり、国語や世界史と関連させることができる。古典教材としての書への興味・関心を喚起し、書の伝統と文化への理解を深めることができるよう工夫されている。			

種目	点数	使用学年	履修対象	本年度履修者
書道Ⅲ	3	3 学年	書道Ⅲ選択者	0

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
38	光村	書Ⅲ	703	書Ⅲ
特徴	行書、草書では多彩な表現の作品を掲載し、書風に表れた個性を味わい臨書できるよう構成されている。また、近現代の書家によって書かれた作品を豊富に掲載し、創造的な表現に生かすことができるよう工夫されている。さらに、書文化への理解を深める書論が随所に掲載され、新しい視点で多角的な作品の見方ができるように工夫されている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
6	教図	書Ⅲ	702	書Ⅲ
特徴	書に対する考え方、学習の方法論、古典の評論、鑑賞に関する理論など、書について総合的に理解を深めることができるよう随所に書論を取り上げている。また、各ページの下部に各古典の年表を入れて書の変遷や作者同士の関係など、書道史としての理解を深めることができるように工夫されている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
2	東書	書Ⅲ	701	書道Ⅲ
特徴	技能を身に付けられる教材が多く用意されている。時代や書風など、多様な観点から精選された書を教材としているので、感性を豊かにし表現力を高めることができる。また、「鑑賞」教材などでは古典を生かした近現代の書家の作品に触れることができ、書に関する関心を高め、生涯にわたり書を愛好する心情を育てられるよう、配慮されている。			

調査研究報告書



教科	外国語
----	-----

種目	点数	使用学年	履修対象	本年度履修者
英語コミュニケーションⅠ	24	1 学年	全員	202

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
15	三省堂	C I	707	CROWN English Communication I
特徴	生徒の思考力を伸ばさせる題材が、多様なテーマから取り上げられている。また、SDGsに関連する題材も多い。聞く、読む、話す【やり取り】、話す【発表】、書く、の5領域の活動がバランスよく配置されている。写真やイラストを多く掲載し、長文に対する抵抗感を和らげ、興味を喚起し、内容理解を促進する工夫が見られる。レッスン毎に発展的な教材が掲載され、活用の幅も広い。デジタル教材も充実している。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
104	数研	C I	715	BLUE MARBLE English Communication I
特徴	多様なジャンルの題材が扱われている。各レッスンの“OVERVIEW”で本文全体の大意把握、QRコードの利用により読解速度の確認、各パートの精読後に様々な言語活動につなげる等、同一の英文に複数回触れることで発信力の育成が行えるよう工夫されている。課末では本文の振り返り、及び本文に関連した別素材でのリスニングや表現活動が行える場面が設定されている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
2	東書	C I	703	ENRICH LEARNING ENGLISH COMMUNICATION I
特徴	多様な見方・考え方でSDGsへの関心を高め、実践に結び付けようとする意識を育てる工夫がされている。聞く、読む、話す【やり取り】、話す【発表】、書く、の5領域にわたる活動を有機的に積み重ね、各ユニット末のアウトプット活動を到達目標に据えた単元構成となっている。学習者用のデジタルブックやワークブックも充実しており、生徒個々に合わせた学びが行えるよう構成されている。			

種目	点数	使用学年	履修対象	本年度履修者
英語コミュニケーションⅡ	24	2 学年	全員	196

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
15	三省堂	C II	707	CROWN English Communication II
特徴	SDGsを含む多様なテーマから取り上げ、生徒の思考力の育成を図る工夫がされている。聞く、読む、話す【やり取り】、話す【発表】、書く、の5領域の活動がバランスよく配置されている。また、写真やイラストを多く掲載し、長文に対する抵抗感を和らげ、興味を喚起し、内容理解を促進する工夫が見られる。生徒自身が学習の幅を広げるためのデジタル教材が充実している。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
104	数研	C II	715	BLUE MARBLE English Communication II
特徴	多様なジャンルの題材が扱われている。各レッスンの“OVERVIEW”で本文全体の大意把握、QRコードの利用により読解速度の確認、各パートの精読後に様々な言語活動につなげる等、同一の英文に複数回触れることで発信力の育成が行えるよう工夫されている。課末では本文の振り返り、及び本文に関連した別素材でのリスニングや表現活動が行える場面が設定されている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
61	啓林館	C II	712	ELEMENT English Communication II
特徴	SDGsなど多様なテーマの題材が掲載され、アウトプットに結び付ける意識を高める工夫がされている。聞く、読む、話す【やり取り】、話す【発表】、書く、の5領域の活動を有機的に積み重ね、各単元で、書く・話す活動を到達目標が設定されている。学習者用のデジタルブックやワークブックが充実しており、音声データを活用できるなど、個々の進度に合わせた学習が行える機能が搭載されている。			

種目	点数	使用学年	履修対象	本年度履修者
英語コミュニケーションⅢ	22	3 学年	全員	194

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
15	三省堂	C Ⅲ	705	CROWN English Communication Ⅲ
特徴	生徒の興味を喚起する多様なテーマの英文が、多くの写真と一緒に提示されている。各課とも長めの英文ではあるが、内容に関する質問だけでなくWords in the BoxによるMappingやSentence Activatorsによる意見発表など、充実した言語活動が設定されている。また、高校1・2年における学習で修得した能力を段階的に伸長させ、4技能を総合的に向上させるためのオンライン教材やデータ教材が多く掲載されている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
61	啓林館	C Ⅲ	710	ELEMENT English Communication Ⅲ
特徴	多様な題材が画像や様々な文体で提示され、生徒の興味・関心を喚起する工夫がされている。標準的な語彙数・難易度から段階的に学習が進められる構成となっている。各課は画像、英問による導入、生徒の到達ゴールの提示で始まり、全文見開き構成となっており、全体を見通して読み進められる形式になっている。文章校正や内容を確認する問題が多数あり、Retelling、Writingなどのアクティビティも多様である。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
2	東書	C Ⅲ	703	ENRICH LEARNING ENGLISH COMMUNICATION Ⅲ
特徴	生徒の興味関心と問題意識を喚起しやすいように、現代という時代に即したトピックを取り上げ、様々なジャンルからバランスよく題材が選択されている。各単元を6つのパートに分かれていて、アカデミックな内容の500～700語のものと平易な内容の900～1200語のものが用意されており、学習到達度に応じてアラカルト方式で指導・学習できる構成になっている。章末には対話や講義を聴く応用リスニング、Unit Activityではディスカッションなどの表現活動があり、4技能を実践的に身に付け工夫がある。			

種目	点数	使用学年	履修対象	本年度履修者
論理・表現Ⅰ	18	1 学年	全員	202

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
61	啓林館	論Ⅰ	709	Vision Quest English Logic and ExpressionⅠ Standard
特徴	様々な場面の対話に関するモデル文を取り扱い、教材を通して国際化・ICT化が進む現代で想定されるやりとりを学びながら、自己表現に繋げられる工夫がみられる。モデル文には文法項目が含まれ、表現を学びながら文法を学ぶ構成となっている。各課、豊富な演習問題や材料により、思考を伴った多様な活動に取り組むことができる。表現力・文法力を伸ばすために、論理的に「話す」「書く」活動が設定されている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
212	桐原	論Ⅰ	714	FACTBOOK English Logic and ExpressionⅡ
特徴	SDGsの各目標と関連させた題材により、自身との関連を考えることができ、積極的な自己表現に繋げられる工夫がみられる。各課、豊富な図や写真、タスクと例文により、様々な言語活動を楽しみながら英語運用力を高めることができる。「話す」だけでなく「書く」にも重点を置いた演習も多く、特に、論理的思考・表現力の育成にも繋げられるように、課末に関連テーマの英作文を書く活動が設定されている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
231	いいずな	論Ⅰ	718	be English Logic and ExpressionⅠ Smart
特徴	表現方法やテーマが基礎から応用へと段階的に配列されており、取り組みやすいよう工夫されている。言語活動を進めながら正しい表現を自然に身に付けることができるよう、表現の型や間違えやすい点について、文法項目と関連させて扱っている。数課ごとに配置された日常生活の場面での対話やスピーチ等、表現力の育成に向けて、実践的に英語を運用する活動が設定されている。			

種目	点数	使用学年	履修対象	本年度履修者
論理・表現Ⅱ	17	2・3学年	全員	196

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
61	啓林館	論Ⅱ	709	Vision Quest English Logic and Expression Ⅱ Hope
特徴	国際化・ICT化が進む現代社会で想定される多様なトピックで構成されている。モデル文に含まれる文法項目の学習を通して、各場面での言語活動に必要な文法知識を身に付け、表現力の育成に繋げることができるよう工夫されている。各課、思考を伴った多様な活動に取り組むことができるように豊富な演習問題や材料を掲載している。表現力・文法力を伸ばすために、論理的に「話す」「書く」活動が設定されている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
231	いいずな	論Ⅱ	716	be English Logic and Expression Ⅱ Clear
特徴	テーマが、自身の話題から社会問題等へと、各課の活動が導入→定着→発展へと、段階的に配列するなど、取り組みやすいよう工夫されている。表現の型は、文法項目と関連させ、実際のコミュニケーション場面を設定した例文を扱うなど、言語活動を進めながら正しい表現を自然に身に付けるための工夫がみられる。スピーチやディベート等、表現力を伸ばすために、実践的に英語を運用する活動が設定されている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
212	桐原	論Ⅱ	714	FACTBOOK English Logic and Expression Ⅱ
特徴	SDGsに関連した題材を取り扱うことで、自身との関連を考えることを促し、積極的な自己表現に繋げることができるよう工夫されている。各課、豊富な図や写真、多様なタスクにより様々な言語活動を楽しみながら、英語運用力を高めることを目指した構成となっている。論理的思考・表現力のさらなる育成のため、言語活動「話す」に加え、「書く」にも重点を置いた演習も多く設定されている。			

調査研究報告書

教科	家庭
----	----



種目	点数	使用学年	履修対象	本年度履修者
家庭基礎	10	1 学年	全員	202

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
2	東書	家基	701	家庭基礎 自立・共生・創造
特徴	基礎的・基本的な学習内容の確実な習得に向けて、側注にも図やグラフ資料が豊富に掲載されており、生徒の理解を促す工夫がされている。また、基礎技能動画・図版データなどの視覚的な支援となるデジタル教材を活用することで、生徒の理解を促す工夫がされている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
7	実教	家基	705	家庭基礎 気づく力 築く未来
特徴	導入部分で日常生活を問い直すことにより、課題を発見するところから単元を始めることができる構成となっている。さまざまなActivityや世界に目を向けるテーマが各所に設定されている。図・イラスト・写真が多く、視覚的に生徒の理解を促すよう工夫されている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
183	第一	家基	710	高等学校 家庭基礎 持続可能な未来をつくる
特徴	1 テーマ見開き 2 ページ構成で、授業中にページをめくらずに授業を進めることができる。教科書紙面に掲載されているQRコードから、関連するサイトや動画に簡単にアクセスでき、家庭科学習への関心を高めるとともに、幅広い知識・技能が習得できるよう工夫されている。生徒にとって取り組みやすい学習内容が選択されている構成となっている。			

調査研究報告書



教科	情報
----	----

種目	点数	使用学年	履修対象	本年度履修者
情報Ⅰ	13	2 学年	全員	196

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
104	数研	情Ⅰ	708	高等学校 情報Ⅰ
特徴	生徒の状況に応じたプログラミングの学習ができるように、例として扱うプログラミング言語を複数取り上げている。他教科との連携を図りやすくするため、学習内容に関連のある科目名を示し、他教科との関連を意識できるよう配慮されている。また、「主体的・対話的で深い学び」を意識した話し合いの設定や自主学習につながるよう工夫されている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
2	東書	情Ⅰ	702	情報Ⅰ Step Forward!
特徴	情報教育の3目標の修得ができるように、バランスよく理論の学習と実習が取り上げられている。教科書内の関連する箇所にリンクマークが付され、情報社会に参画する態度の育成に関する知識が系統的に学習できるよう工夫されている。中学校の振り返りやコンピュータの基本操作の習得に役立つページが巻末にあり、中高の接続が意識されている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
7	実教	情Ⅰ	703	高校情報Ⅰ Python
特徴	本文と例題を組み合わせた演繹的な説明を中心とした紙面展開を、見開きで構成しており、生徒の興味・関心に対応できるように、冒頭から順に利用していくことのほかに、リファレンス的な使い方も想定された内容展開になっている。取り上げるプログラミング言語はPythonのみである。			

種目	点数	使用学年	履修対象	本年度履修者
情報Ⅱ	3	3 学年	文系情報Ⅱ選択者	0

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
2	東書	情Ⅱ	701	情報Ⅱ
特徴	写真やイラストを多用していることで、分かりやすく伝わる工夫がされている。内容も見開きページでコンパクトにまとめられており、生徒が学習に集中しやすく工夫されている。また、2次元コードを読み取ることで情報Ⅰのまとめに接続でき、情報Ⅰの内容が十分定着していない生徒に支援することができる。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
7	実教	情Ⅱ	702	情報Ⅱ
特徴	問題解決のための知識やコンピュータ活用の技法を、基本的な事柄から丁寧に解説している。本文→例題→問題という構成で各内容ができており、生徒に学習の流れがつかみやすいよう工夫されている。理論や知識を図解を用いて解説しており、視覚的に分かりやすくなるよう工夫されている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
116	日文	情Ⅱ	703	情報Ⅱ
特徴	序章に情報Ⅱを学ぶ意義や内容を組んでおり、学習に対する意欲を持たせる紙面構成になっている。また、各内容でキャラクターどうしのやりとりが記載されており、生徒が話し合いを通じて考える工夫がされている。最終章で学習した内容についての実習が組んでおり探究活動への取組の工夫がある。			

調査研究報告書

教科	家庭
----	----



種目	点数	使用学年	履修対象	本年度履修者
フードデザイン	2	3 学年	文系フードデザイン選択者	

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
7	実教	家庭	703	フードデザイン
特徴	調理技術に加え、栄養素など食に関わる基礎的・基本的な知識が充実しており、生徒の深い学びにつながる工夫が見られる。文面はシンプルで見やすく、資料が充実しており、生徒が、意欲的に取り組むことができ、深い学びにつながるよう工夫されている。			

発行者		教科書		
番号	略称	記号	番号	書名
6	教図	家庭	702	フードデザイン Food Changes LIFE
特徴	デジタルコンテンツが充実しており、デジタルレシピにより生徒が主体的にQRコードを活用することができる。イラストや写真が多様に使用され、理解を促す紙面となっている。食の現状を捉えた課題を発見、解決を目指すための資料が掲載され、視点が広がりやすい学習内容になっている。			